

# datatocsv ver1.0

## UPDATE1.0

first commit

## INTRODUCTION

data(ディクショナリ in ディクショナリ形式)をcsvファイルに読み書きしやすい、ディクショナリ in リスト形式に変換する

## ACTION

1. 引数dataのキー=日付 の小さい順にソートする

関数 sorted() はタプルで値を返す

2. リストcsvを作成

3. ここから引数dataの数だけ繰り返す for i in range(len(data))

3.1. リストcsvをディクショナリ in リスト形式にする(appendメソッド)

3.2. csvというディクショナリ in リスト形式のi番目の要素に対して、

「DateTime」をキーに、「日付」を値として追加する。 csv[i]

```
['DateTime']=dataSortedList[i][0]
```

sorted関数でソートされるとタプルが返され、0番目の要素は必ず文字列 datetime.strptime(ファイル名)

その次の1番目の要素にディクショナリ(周波数をキーにしたシグナル強度)。

故にdataSortedListの0番目の要素は必ず日付。

「文字列」とはこの場合、この場合、日付を文字列化したものの datetime.strptime(ファイル名)

3.3. csvというディクショナリ in リスト形式のi番目の要素に対して、「ディクショナリ(周波数をキーにしたシグナル強度)」を追加する。(updateメソッド)

4. csvを返して終了

## USAGE

引数:pythonのデータ整理用 ディクショナリ in ディクショナリ形式

戻り値:pythonのcsv読み書き用 ディクショナリ in リスト形式

## PLAN

none